## 民俳歌柳

俳

入選

毎月20日で締め切り、締め切り日 の**翌々月**の広報うつのみやで入選 作品を発表します。

特選

## かん ぬきを掛け男体山の冬仕 さつき3丁目 伊藤

今回男体山の閉山祭を詠ん

冬籠りに入る。私が初めて男体山に登ったの 中宮祠の登拝門にかんぬきを掛け、男体山はんだこの句を特選とした。日光二荒山神社 だ句が二句あった。どちらにしようかと迷っ 指して駆け上り御来光を拝んで下山した。 拝門の開くのを待って一斉に男体山頂上を目 は、 たが、結果として「男体山」を明確に詠み込 特選の選評 小学6年生の時。8月1日午前0時、

> LRT新年の街走り行く 一地の血流未来託され 中なかざれ

中岡本町

内の血液の流れのごとく脈々と続くLRT う」の街並みを走り行くLRT。人間の体 であった。新年の松飾りなせる「おめでと ち止まったのは「土地の血流未来託され」 乗客も増え好調な滑り出しである。短歌界 れる一首である。 にもLRT詠が増える現状。この一首に立 ●特選の選評 LRT開業以来4カ月余り ·託され」に限りない夢と願望が満ちあふ

### 特選

特選

## 短

入選

加茂都紀女

安野登美子 先生

西のみ空に吸ひこまれたり アキアカネ秋空いっぱい飛び交ひて 下栗町 大 まっ か

長鋏届かぬ先の柚子たわわ

平松本町

飯島

敏に夫ぉ

孝が男

霧落ちゆけば千丈の紅葉谷

石井町

高たかね だれ

富み代と

すまぬすまぬと詫びて刈り取る 五年経つ銀杏の株のひこばえを

ジオラマのごと城址より見ゆ 夕陽浴びライトラインの走る街

冷たさのピクリとさせる心電図

立伏町

大き

龍五郎

くしゃみして欠伸をしても広き部屋

下田原町

五十嵐

由歩み子

ビルの向かこうに隠れ行くなり 金星が冬三日月に寄り添って 花園町

言の葉を紡ぐ一句に脳が生き

岩曽町

川があむる

正書

木道

の継ぎ目を覆ふ草紅葉

横山2丁目

小ぉ野の

則のり 雄ぉ

入選

年の生きた証を片付ける

陽東3丁目 伊ぃ 澤ぉ

### 俳歌柳壇の応募方法

人各3句(首)以内。俳句・短歌・川柳の併記は不可。

年輪が顔と背中を丸くする

川田町

小林

和子

- ▶対象は市内在住者で、未発表作品。年齢問わず応募できます。
- はがき表面=住所・氏名・ふりがな・応募する壇名。
- はがき裏面=作品(漢字にはふりがなも)・作品への思い。
- ●毎月20日までに、〒320-8540市役所広報広聴課☎ (632) 2028へ。
- ●WEBによる応募も受け付けます。詳しくは、市回をご覧ください。

# 柳

111



佐藤隆久

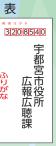


と互いに書いてはみるがなかなか実現しな 手書きの年賀状は嬉しく、今年こそ飲もう 多くなってきた。そんな中でも友人からの なくなり、メールなどでの年始の挨拶も

時間をつくって積もる話をしたいもの

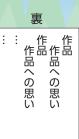
髪の薄さや皺の数も気に掛かる。





●特選の選評

近年は年賀状を書く人も少



年賀状今度飲もうと十余年

新里町乙

小さいけ

貞雄お